

◆平成29年3月22日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 今年度最後の庁議となります。1年間ありがとうございました。年度末に向け、仕事を取り残すことがないようにお願いします。
- 人事評価制度が本格化し、人事評価の結果が反映された人事異動となりました。
- 財源があるから事業を行う、財源がないから事業を行わないということではなく、中長期的な考えをもち、事業の実施に向けて財源の確保を考えてください。財源を確保するためには事業の効率化や見直し、事業委託等を検討し、新しい施策事業のための財源を作り出してください。
- 今までやってきたことをそのままやることは安定した事業となるが、未来に向かって新しい事業を行うためにチャレンジしてほしい。可能性を秘める恵庭の未来をつくるのは職員の仕事であり、市民の共感を得ながら取り組んでください。

2. 議事

(1) 平成29年度人事異動内示について

◎資料に基づき、総務部長説明

- 平成29年度は一部組織体制を改編し、「第5期恵庭市総合計画」や「改訂版恵庭市総合戦略」の推進について、重点施策の実現を効率よく推進する体制とします。
- 平成28年度末に21名の退職があり、第2次定員管理計画に基づき24名の職員を採用し、定員管理上の職員数は531名となります。
- 組織全体として、室の新設、課の分離や名称変更、行政委員会事務局の市部局への編入など行い、効率的・機能的な行政運営を図る体制とします。
- 事務事業の推進と選挙事務の効率的運営を図るため、選挙管理委員会事務局を総務部に編入させます。また人事評価制度と連動した人材育成の推進や、人事管理等を担当する次長職を新たに配置します。
- 総合計画及び総合戦略を効率的に推進するため「まちづくり拠点整備室」を新設し、専任の再任用次長職と主幹職、主査職を配置します。また企画・広報課を分離し「企画課」と「広報課」とし編集機能の強化を図ります。
- 地域包括ケアシステム構築に向けた体制強化のため、介護福祉課に専任の主幹職を配置します。また北海道後期高齢者医療広域連合に国保医療課のスタッフを平成29年度から3年間1名派遣します。
- 教育部では、指定管理者制度の導入により「図書課」を「読書推進課」に課名変更します。
- 消防本部では、救急高度化を図るため警防課に専任の主幹職を配置し、北海道防災航空室に平成29年度から3年間主査1名を派遣します。
- 今回の異動者総数は再任用職員を含め266名、昨年度と比べて小規模な人事異動となりました。また昇任者は部長職3名、次長職8名、課長職15名、主査職20名の計46名であります。
- 恵庭市特定事業主行動計画に基づく取り組みとして、女性職員の活躍推進を挙げており、平成29年度の組織における女性管理職は9名となり、平成28年度の7名に対し1.7%上昇し、9.0%になる見込みです。

(2)「恵庭市交通事故抑止市民大会」の開催について

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 4月8日(土)に恵庭市交通事故抑止市民大会を開催します。
会場は市民会館大ホールで、午後2時から午後3時30分まで開催します。

3. その他

【生活環境部長】

- ◎市職員によるきれいなまちづくり春のキャンペーン実施要領について
- 3月23日(木)から4月5日(水)の10日間、自宅から各職場までの通勤途上でのごみ拾いをお願いします。回収したごみは市役所第二駐車場で午前8時45分まで回収します。
- ◎3月24日の定例記者会見で恵庭市COOL CHOICE宣言を行います。

【総務部長】

- ◎議会の中で食品ロス削減の取り組みとして「30・10(さんまるいちまる)運動」の議論があったが、これから会合等が多くなる時期を迎え、市としても出来る範囲で取り組んでいきます。

【副市長】

- ◎雪解けが進み道路の破損箇所が目立ってきています。職員が発見したり、気付いた場合には担当課へ連絡するようお願いします。

4. 閉会